

項番	意見要旨	病院の考え方
1	ヘリ搬送に際し、ヘリ着陸場所の確保とエレベータのRF着床と処置室へのルートの確保	ヘリ着陸場所は新南棟の屋上とし、救急専用エレベーターにて、直接救急処置室または手術室へ速やかに搬送できる動線を確保しています。
2	救急車の構内専用アクセスと救急専用受付と救急隊員の救急消毒室の整備の確保	救急車については、敷地東側に専用の入口を配置します。また、救急車玄関横に除染室を設けています。
3	救急車入口を変えて欲しい。 我が家の私道出入口と救急車の入口が真正面です。 永遠にわたり、車や家族の出入りに支障をきたすことが懸念されます。普段から車の出入りが見にくく、救急車と接触するなど重大な事故が発生することも考えられます。 急患の命を救うことを第一優先に考え、協力したいと思いますが、長年住み慣れた環境から、家族が24時間永久的に救急車のサイレンを耳にする精神的苦痛もあります。	いただいたご意見を踏まえ、出入口の位置や形状等を実施設計で検討するとともに、サイレンの消音位置や進入経路について、今後消防署と協議してまいります。
4	ヘリコプターの進入経路は民家の上を避けての離発着をお願いします。	新南棟屋上(8階建)のヘリコプター着陸場所は、現新棟(6階建)より15m程度高くなる予定です。ヘリコプターの進入角度や進入経路は、少なくとも2方向確保するなどのルールがありますが、最終的な飛行ルートは離発着の容易さ、近隣への影響などを踏まえ、東京消防庁航空隊と、今後協議してまいります。
5	駐車券の検印は領収書の自動読み取りで自動化すべきである。	ご意見として承ります。
6	地下駐車場を拡充すべきである。夜間外来診療窓口にも行けるようにしてほしい。	現新棟の地下駐車場は拡充しませんが、屋外駐車場を現在より82台分多く整備します。また、時間外来診療窓口は、新南棟に整備することから駐車場からのアクセスは容易になります。
7	車いす用の駐車場を設ける必要がある。医師用の専用駐車場は廃止すべきである。緊急車両用の駐車場を共用すれば問題ない。	主玄関の正面に車両寄付き場所を設置します。緊急車両用は専用駐車場とし、医師用の駐車場は計画しておりません。
8	自転車置き場を拡大すべきである。職員用と患者用(玄関近く)は別に設け屋根も設けるべきである。	自転車置き場は、来院者用と職員用を分けて計画しております。駐輪台数と屋根の設置については、今後検討します。
9	桜の樹は撤去しないで欲しいです。	病院のシンボルとなっている桜の樹は、可能な限り残す方向で検討しています。
10	外来が2階になり、1階のエントランスからエスカレーターがあるように見えるので歩行者は移動できるが、車椅子の者は多目的エレベータや来院者用エレベータで移動する事になると思います。 現在は外来が1階にあり不便はないが、この案では大変不便になると思います。 放射線診断と外来が別の階になるのも不便になると思います。 できれば現在と同じように1階に外来と放射線診断を持ってくるか、車椅子用のエスカレーターも設置するか、1階と2階を行き来し易くするための、扉なしのオープン階段を追加するとか、検討して頂きたいです。	2階外来へ来院する車椅子の方の動線につきましては、いただいたご意見を参考に検討してまいります。また、限られた面積で、多くの診療科を配置するため、1階、2階に分かれてしまうことをご理解願います。
11	エントランスホールの吹き抜けは重要とは思えないので、1階から3階の小児外来から院内ICUと同様に玄関部分をせり出して、有効活用した方が良いと思います。	エントランスホールは、メディアコーナーやカフェ等を設けて、来院者へ情報発信等を行うとともに、新病院の顔として整備してまいります。また、容積率の制限があり(198.11%<最大200%)、これ以上面積を広げることができない状況です。
12	講堂も1～2階である必要はなく、2～3階に移し、1階部分を有効活用すべきだと思います。以上、ご検討をお願いいたします。	講堂は、職員研修等で使用するほか、災害時の被災患者の救護支援や診察、収容スペースなどとして多目的に活用する計画としていることから、1階に配置しています。
13	抗がん剤投与等の治療目的の患者の受付場所を一般診療受付と別に設けてほしい。受付ナースステーションは共用でも感染予防の観点から待合場所は隔離してほしい。	新南棟の2階に化学療法センターを設置し、受付・治療を一括管理することで、安全性とプライバシーの確保に努めます。
14	1階から2階へはエスカレータを設置してほしい。階段を上がること自体が辛いことがある。	1階から2階へは、エスカレーターおよびエレベーターを設置します。

項番	意見要旨	病院の考え方
15	広い総合待合所を設けソファを設置し、全科目の診療案内を表示してほしい。1階の待合椅子は常に満杯でも2階や新棟はガラガラの場合が多い。建物が効率的に利用されていない。血液採取後結果がでるまで1時間程度時間がかかるので新棟の待合場所を時々利用するが自分の診療科目の案内表示板がない。簡単な飲食ができるテーブルも必要である。	新病院での外来の待合場所については、片寄りがないように椅子を配置します。 なお、診療案内の表示については、今後検討します。
16	玄関が暗い、吹き抜けにして、2階へのエスカレータを設置。	新南棟のエントランスホールは、3階吹き抜けとなっており、1階から2階へのエスカレータを設置します。
17	採血、検尿、心電図の場所が狭いし待ち時間も長いので待合場所を広くし椅子もソファに改善希望する。	新病院の検査部門は、現状より広い面積を確保します。待ち時間や椅子の改善については、今後検討します。
18	会計を完全自動化できないか？現在の待ち時間が長く待機場所の椅子も少ない。	会計システムについては、待ち時間が短縮となるように、今後検討します。
19	玄関にタッチパネル式の案内板（外国語対応）を複数設置すべきである。病院の案内図も外国語表示対応すべきである。費用はさほど掛からないと思う。	案内板やサインなどについては、いただいたご意見を踏まえ、今後検討します。
20	入院ベッドも狭い、旧棟6人部屋ベッドは4人部屋としてほしい。空調設備もベッドごとに調整できるようにすべきである。通路から寒い風が吹く込こんで安眠できない。	新病院では、個室と4床室が主体の計画となっています。また、病室の扉は閉められるとともに、空調設備は各室で調整できるように計画しています。
21	隔離病室を拡充すべきである。白血病対応等の病室はあるが大変すくない。肺炎などの感染症を防ぐ為にも無菌病室の増加は必要である。	無菌病室は、現在の7床から12床に増やします。
22	緊急時や省エネのため屋上にソーラーパネルを設置してはいかがですか。	太陽光発電設備については、費用対効果を検証しながら、今後の実施設計で検討してまいります。
23	照明はLED化して省エネに努めるべきである。窓は広く壁は明るい色にすべき。	照明設備はLEDを基本とし、省エネに努めます。採光や色彩等については、今後検討します。
24	床をカーペットにするとゴミがたまりやすい、フローリング床にして真空掃除吸引システムを設置すべきである。アルコール系の除菌剤で清掃できるようにすべきである。	床材については、ビニル床シートやタイルカーペット等を利用し、清潔な環境を保てるように今後設計してまいります。
25	感染予防上吸排気と空調を近代化すべきである。天井高は高くしてほしい。	感染予防のための空調については、設備基準に準じた設計をしてまいります。 天井高については基本的に2.5mとし、1階および2階の共用部は、部分的に2.7mの高さで計画しております。
26	待合ロビーの照明が暗い。新棟は窓が広く照明不要の場所もある。不効率が多い。外光を取り入れる設計をすべきである。	新病院では、自然採光を積極的に採り入れるように設計してまいります。
27	治療ベッドの数がすくなく予約が取れない場合がある。個人の病状の変化に対応できず医師も1か月以上前に予約している。何故か特に水曜日が混雑している。	ご意見として承ります。
28	新棟6階の食堂の食事がまずいし価格も高い。市役所7階のようなメニューを提供できないのか？	ご意見として承ります。
29	トイレの場所や数が少ないし狭い。手洗い場所も狭い。トイレのドアは自動開閉を希望する。換気率を高める必要がある。清掃し易い清潔なトイレ設計にすべきである。便器も汚れが発見できやすい物にすべきである。新棟の便器は見えない場所に便が3日間も掃除されないまま放置されていた。通報して掃除はしてもらったが。看護師が点検できるようにすべきである。	新病院のトイレについては、いただいたご意見を踏まえ、実施設計で検討します。